



かわさき


第33号
川崎小学校
文責 校長

11月の家族読書カードから

題名：ヘンゼルとグレーテル
1年

おかしのいえをたべたいです。


【母】途中で「どっちがヘンゼルだっけ？」と何度も確認して読みました。(笑)大人も分からなくなりますよね。おもしろかったです！



題名：絶叫学級3
4年

いちばんこわかった話は「エンドレス鬼ごっこ」と「生けにエクラブ」でした。でもまたつづきを読みたいと思いました。


【母】とてもこわい話だったけど2人で読んでいたので大丈夫だねと話をしていました。



題名：どろぼうがっこう
2年

ぬすみにいくところが、けいさつしょで、自分からろうやに入ってまぬけだと思いました。


【母】どろぼう学校ってどんなに悪いことをする所だろうと思って読んでいたら、みんなちょっと抜けていてクスクス笑いながら楽しく読んでしまいました。



題名：野口英世
5年

英世の子どものころはとても不幸だったけど、医者になろうと願うようになるといろんな人に支えられ成功したので信念があれば人は成功するのかなと思いました。


【母】今あるコロナウイルスに対しても英世のように研究してくれている方がいるんだなと思いました。お金にルーズだった事を初めて知り、こんな一面もあったのだとがっかりしてしまいました。



題名：前略、がんばっている みんなへ
3年

もくひょうを1つずつクリアして、オリンピックにいきたいと思った。

【母】辛くなったり、がんばりたい時、よくこの本を見て、アドバイスしたり励ましたりします。「目の前にある目標をひとつずつクリアしていけば、いつか夢だったものが目標になる」積み重ねが大事！！



題名：やばい日本史
6年

いろいろなジャンルの歴史上の人、全38人の「すごい」ところ「やばい」ところがのっていて、おもしろおかしくいろいろな人物を覚えられて楽しい本でした。

【母】楽しみながら日本史を学ぶことが出来る本でした。他のシリーズの「やばい〇〇」も読んでみたいです。

